

もりの手紙

mo ri no te ga mi

森にこうよ!
もりメイト倶楽部
Hiroshima

発行・編集

理事長 山本恵由美

広島市中区白島中町12-4

tel. 090-6419-7531

fax. 082-221-1080

e-mail. info@morimate-ch.com

url. http://www.morimate-ch.com

3
Mar

NO 296 / 2022

コロナ禍の中、
大切な命を守り
出来る時に
出来る事を!

contents

★ 3月例会案内

3月27日

「尾長天満宮鎮守の杜整備」

..... 2

★ 倶楽部創立 25 年によせて

★ 部会報告

クラフト：佐藤

..... 3

★ 間伐研修会 part 3：佐藤

..... 4

★ ブッポウソウ巣箱を設置：岩田

★ 森の学校@安佐お知らせ

★ 今月のひと枝：ヨモギ

..... 5

★ 3月・各部の活動予定

・「狐原山お花見」案内

..... 6



湯来、狐原山の桜。芽も少しずつ膨らんできました。4 月には 3 年振りにお花見が開かれます

私たちが 森づくりを応援しています。

- ◆こだまクリニック
- ◆イオングループ
- ◆株式会社ニシナ屋珈琲
- ◆株式会社ニシナ屋珈琲
- ◆株式会社東和テクノロジーズ
- ◆中外工業株式会社
- ◆中国新聞販売店会「ちゅーピーの森」づくり
- ◆一般財団法人セブン-イレブン記念財団
- ◆公益社団法人広島県みどり推進機構
- ◆ゆにぞんスマイルクラブ

《 ご支援を誠にありがとうございます。順不同・敬称略 》

もりメイト倶楽部
Hiroshima

森は私たちの宝もの。未来へ残したい、伝えたい

『もりづくり 私にできることから』をモットーに活動

みんなで森づくり：健康で生き生きした森を育てます。

森を育てる技術を磨く：森づくりを学び、日々実践・研鑽。

森から学ぶ：人と森との関わりを学びます。

森の恵みを伝える：恵みを利活用し、広げる活動。

例会

倶楽部のメイン行事（原則第4日曜日）
地域と共に活動。技術安全研修を実施。

もりメイト倶楽部 Hiroshima は 1997 年から活動している団体です。広島市周辺の里山等の整備や勉強会のほか、会員の得意分野ごとに多彩な部会を設け、幅広い活動を展開しています。

ぜひ一緒に、美しい森を未来に残し伝えるボランティア活動に参加してみませんか。私たちはあなたの力を待っています！

全国林業普及協会会長賞、広島ユネスコ活動奨励賞、広島県知事賞、広島市「ひろしま街づくりデザイン賞」その他受賞歴多数。



2022年3月地域貢献プロジェクト例会【担当4班】

「尾長天満宮 鎮守の杜」整備

◆日 時： 3月27日（第4日曜）9時～少雨決行
～～雑木・竹藪伐採及び参道の整備他～～

※当日のリーダー、4班のメンバーは準備のため8時現場集合

◆集合場所： 尾長天満宮裏山駐車場

※広島市東区山根町 33-16 《広島朝鮮学園校門前》

ナビ検索位置：東区山根町 37-50



◆持参物： 山の道具・飲み物・名札

※昼食は、地元のご厚意でカレーを用意して下さいます。弁当は要りません。

◆申込み： 3月21日（祝・月）までに各班長へ連絡。

※ 新入会員、賛助会員その他参加希望の方は

下記へ電話かメールにてご連絡下さい。

090-6419-7531 : info@morimate-ch.com

尾長天満宮での活動は平成21年から始まりました。当時、山本理事長が二葉山をフィールドに尾長小学校の自然体験活動に関わっていた際、同メンバーから「宮司自ら鎮守の杜の手入れをしているが、一人では守り切れない、是非力を貸して欲しい」と相談を受けたのが整備を始めるに至った経緯です。これまで鎮守の杜と二葉山の景観を守るため、森の整備を通して、町内会、子ども会、近隣の中高生と共に、森の大切さを共有し、地域との交流の輪を広げてきました。



集合場所裏山駐車場にて朝のミーティング(H29年)

尾長天満宮整備は、昨年5月に予定しておりましたが、コロナ禍の為に延期していたものです。なお、2月「黄金山桜救出大作戦ふたたび」例会は、やはりコロナ禍のため中止を余儀なくされ延期いたしました。4月例会にて行います。

三度の挑戦です。『できる時にできる事』を。どうかご参加下さい。



子ども達も参加、除伐した木を整理(H29年)

～倶楽部創立 25 年によせて～

<その1：倶楽部編>

「もりメイト倶楽部 Hiroshima」 の成り立ち



もりメイト倶楽部 Hiroshima は、今年創立 25 周年を迎えます。この間、倶楽部として様々な研鑽を積み、体験を重ね、たくさん新たなメンバーも加わりました。25 年の節目に当たり、今さらながらですが、この機会だからこそ、倶楽部、部会の発足の経緯を改めて振り返り、次のステージへ進む一歩としていきたいと思っています。今回は、『もりメイト倶楽部 Hiroshima の成り立ち』を辿ってみました。



～もりメイト養成講座受講生 1 期生の有志が結成～

■もりメイト倶楽部 Hiroshima は、広島市の事業：市民参加の森づくりとして開講した【森林ボランティア養成講座(現育成講座)】にて森づくりを 1 年間学び、講座の終盤に差し掛かり、「せっかく習ったことを卒業後にどうやって生かし、活動したらいいのか」を手探り。1997 年（平成 9）に自主活動をするしかない、現山本恵由美理事長、見勢井顧問が中心となり一期の卒業生に声をかけ、立上げたのが倶楽部の始まりです。名前も、ひらがな、カタカナ、漢字、英語を交え、様々な個性ある 沢山のメンバーが集える豊かな会になるようお願いを込めて、みんなで考え命名しました。



～「部会」を立ち上げ、会員のニーズに応えた組織づくりを目指す～

■「森づくりの先導的な活動を目指し、会員との交流も主な目的として」白木町三田大橋地域の共有林をお借りして、月に 1 度行う例会は、それは楽しいものでした。翌年からは養成講座の修了生の受け皿とし貢献。数年が経ち、少しずつ森の事も理解するようになると、色々な森の楽しみ方を提供したいというアイデアの下、会員のニーズに応える組織づくりをしてきました。それが「部会」の発足の経緯です。その部会のフィールドを探すにあたり、これまで培ったネットワークやご縁を駆使して他の団体には無い、多彩な活動を展開できるようになりました。これら部会を含めたそれぞれの活動は大きな社会貢献を成し遂げる結果となり、今日現在、行政や企業からも高い評価を受けるものとなっています。《次回から部会を紹介していきます。》

報告



2 月 クラフト部会

部会長 佐藤 謙治

★2 月部会は、コロナ禍「まん延防止等重点措置」が解除される間、原則休会としておりますが、有志による部員の皆様（3 回目のワクチン接種完了）、部材加工など元気に森の資源活用に精を出して頂きました。

私は仕事柄外部の方との接触が多く自粛しておりましたが、2 ヶ月振りの 26 日は陰性証明携え参加し、改めて森・心優しい仲間と集えることに倶楽部活動の意義を感じました。また、10 ヶ月ほど療養されている本廣副理事長が参加され、3 月からのもりメイト倶楽部活動に暖かい日差しを感じた一日でした。今月の参加者 24 名



箱庭



箱庭パーツ製作：本廣・磯貝・竹原・末本・高杉(後姿)

※ 里山部会 3 月の活動は、コロナ「まん延等防止等重点措置」のため止む無く休会といたしました。



前回は服装、目立て、ソーチェーンの張り、チェーンソーの操作、持ち方等の研修を報告しました。

今回は伐倒の基本、受け口、追い口を報告します。予め、伐倒方向を確認し、退避場所、伐倒木周辺の整理を行い作業に入ります。受け口を作る目的は伐倒方向を確実にするためと、伐倒の際材の裂け(割れ)を防ぐため。

5) 受け口の基本作業

- ・受け口の作り方：斜め切り→水平切りが基本。深さは直径の 1/4 以上・斜めに切り進む角度は→45°～60°
- ・①伐倒方向確認
- ②補助斜め切り→正規深さまで斜め切り(確認しながら切り進む)
- ③水平切り(斜め切りの鋸道からバー先が見えるので合わせ易い)
- ④会合線と伐倒方向の確認(ガイドバーを会合線に当て確認する)



斜め切りの角度を調整



ガイドバーを会合線に当て確認する



伐倒方向を確認する井本講師



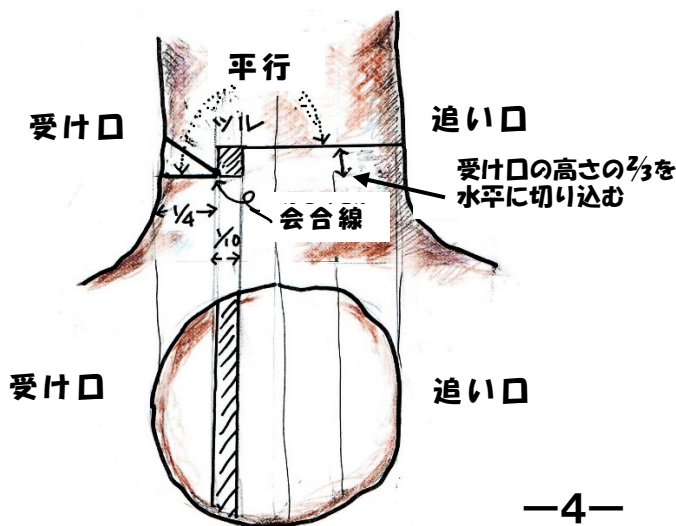
チェーンソーに取り付けた水準器。水平を確保する(左)。ポインターと曲尺で伐倒方向を確認(右)

6) 追い口の基本作業

- ①受け口高さの 2/3 を水平に切り込む。
- ②つるは伐根直径の 1/10 目安。
- * 受け口会合線と追い口の線は平行に切ること。
- * つるの左右で幅を変えて切るとは意味なし。伐倒方向が予測できない

～伐倒方向をより確実にするには～

- ①くさびを使用する。(・立ち木の安定・のこ道を開く・伐倒方向を確実にする)
- ②くさびは原則 2 個以上使用 (写真 A)
- ③小径木ではフェリングレバーを使用 (写真 B)



B:フェリングレバーの使用



A:くさびを使用、原則 2 個以上使用

ブッポウソウの巣箱を設置

2月23日(祝・水)



先月の会報「もりの手紙」で、巣箱づくりの詳しい報告がありました。広島市立高南小学校(白木町秋山)の4年生が、総合学習の授業でブッポウソウの巣箱を作り、その製作指導を依頼され、10個の巣箱が出来上がりました。巣箱の製作指導はクラフト部会の竹原、佐渡の両氏が担当しましたが、今回は、依頼主である地元の中重さん・池田さんと共に、佐藤クラフト部会長と、岩田とで巣箱かけを行いました。当日は、朝の気温がマイナス3度。小雪のちらつく寒い日でしたが、スクウスクウの森に3個・小学校に4個・中重さんの山に3個設置しました。6月ごろには、ブッポウソウが巣箱を見つけ、子育てする場面を、子供たちに見てもらえると思います。 《報告：岩田 里山部会長》



← 入ってね！ブッポウソウの巣箱。おしらせ 長梯子で巣箱を設置 →

森の学校@安佐



先月の「市民と市政」の広報でも紹介されましたが、この度開催される「森の学校」は、もりメイト倶楽部がスタッフを担います。まだ、若干申し込みを受け付けています。お子様やお孫さんと一緒に、豊かな自然の中で春の一日を楽しんでみてはいかがでしょうか？参加費は無料です。

日時：3月20日(日)10:00~15:00 場所：ひろしま市民の里@安佐 ☎：082-845-4347

内容：森についての学習、フィールドワーク 申し込み：往復はがきか農林水産振興センターHPにて

今春の一枝

原田 澄



ヨモギ(蓬) <キク科・ヨモギ属>

山野にごく普通に見られる多年草。根茎がよく発達し、春には前年の茎の基部や根茎の先からいち早く若枝を伸ばし若葉を開く。葉は互生し、夏には茎を50センチ〜1メートルと高く伸ばし、秋には枝にたくさんの黄色い小花を付ける。葉の裏側は綿毛が密生し、この毛を集めたものが、お灸に使うモグサ。名は、「よく燃える」という意味の「善燃木」に由来する。ヨモギの仲間は地域や環境によって多くの種類があるが、葉の裏や茎の白い毛と春菊の香りを柔らかくしたような香りが特徴。・・・▼早春が巡ってきた。フキノトウが黄緑色の顔を出し、黄色のマンサクの花が賑やかに枝で舞う。陽を受けたオオイヌノフグリが水色の花を一面に空に向け、赤紫のホトケノザと共演する。▼若く初々しいヨモギも白い毛を纏い春の香を漂わせる。ヨモギは、草餅やモグサで知られるが、様々な薬効もあり古くから暮らしと縁が深い。また、春に葉を摘まれるヨモギと背をグンと伸ばし花を咲かせたヨモギとはずいぶん印象が違う。実は秋の花粉症の元凶。▼世界は揺れに揺れ情報から目が離せない。が、決して忘れてならない3・11もすぐそばに。 ~2022・3・湯来町にて~



—3月— 活動の予定

各部会はどなたでも自由に参加できます。ぜひ、いろいろな活動をご体験ください

桜の森・狐原山 お花見&湯来弁まつり



■日時：2022年4月3日(日曜)10時~14時
《弁当販売は、11時から売り切れまで》

■場所：桜の森・狐原山
《佐伯区スポーツセンター湯来体育館向い》

2005年に湯来町と広島市の合併を記念し、みんなで桜の苗木を植樹。もりメイト倶楽部も当初から整備に関わってきました。今回、ステージやブースは、ありませんが、湯来町内の飲食店で準備したテイクアウトのお花見弁当が100食販売されます。

~自家木工・クラフト挑戦希望の方自由に参加お待ちしております~

毎週土曜日【5日、12日、19日、26日】

山本町鹿ヶ谷基地で活動しています。

■連絡先：佐藤 090-1682-6305
satoken069@yahoo.co.jp

クラフト
部会

「もりの手紙」投稿お待ちしております。

▼ tegami@morimate-ch.com

■日時：3月13日(第2日曜) 9時集合

■場所：「小川フィールド」
安佐北区白木町中三田地区

■持参品：水筒・山の道具

■作業：環境整備他

■連絡先：岩田
080-5751-3798

里山部会

● 次年度の「もりメイトキッズ」の打ち合わせを
● 現地にて行います。整備と合わせて実地での取
● り組みを検討します。子どもと一緒に楽しみたい
● 方、どなたでもご参加ください。

■日時：3月19日(土) 9:00集合

■場所：松が原キッズフィールド

■連絡先：佐々木

mamakin0404@yahoo.co.jp

環研
部会

4月号の会報発送作業は下記の通り、実施します。

■日時：4月6日(水) 18:00~20:00

■場所：袋町市民交流プラザ3F

※3月号の発送は諸々の都合により1週間延ばし3月9日(水)に行いました。どうかご理解くださいますように。



会員 & ご寄付の募集



もりメイト倶楽部 Hiroshima は、「森の再生と自然保護を図る市民の森づくり活動」の先頭に立って森林保全の整備活動を展開しています。会員への技術研修や安全講習会などを開催する他、山で採れた木材を利用した木工クラフトの作成指導、青少年等に森林管理の重要性を伝えています。

私たちの活動に共感、賛同して一緒に活動していただける方、またはご寄付を募集しています。

会員の種類

【正会員】：倶楽部の実作業と組織運営に積極的に関わる、個人及び団体。

【賛助会員】：倶楽部の事業を応援するために入会した個人及び団体。

年会費

【個人会費】：3,000円

【企業会費】：50,000円

会費・ご寄付の振込先

【広島銀行 白島支店】(普) 3 2 8 3 3 8 3

【ゆうちょ銀行】1 5 1 7 0 - 1 8 0 2 9 2 9 1

《口座名：特定非営利活動法人もりメイト倶楽部 Hiroshima》

お申込み方法

下記まで電話、又はメールで

【電話】090-6419-7531

【Email】info@morimate-ch.com